

令和5年
10月号

AQUA



医療法人社団 愛友会 三郷中央総合病院 メディカル通信



日本医療機能評価機構
認定第 JC1561 号

contents

日本医療機能評価機構の認定病院	1
病院理念・基本方針（行動指針）	1
新入職医師紹介	2
ご来院の際の、 感染対策にご協力をお願いします	2
医療安全教育の企画・実施	3
栄養指導について	4
交通のご案内	4

病院理念

愛し愛され信頼される病院

基本方針（行動指針）

- 1 すべての人の人格を尊重し、誠実に対応いたします。
- 2 わかりやすい言葉で説明いたします。
- 3 患者さまの訴えや要望に対し迅速に対応いたします。
- 4 安全・安心に基づく医療を提供いたします。
- 5 地域の医療機関・保健機関と緊密に連携いたします。

新しい医師のご紹介



ももせ ふみのり
内科 百瀬 文教

令和5年5月より勤務しております、百瀬文教と申します。
一般外科、救急を専門としておりますが、一般内科も含め他科の先生方と力を合わせ、地域医療維持のお手伝いをさせていただきたいと思っております。
「この病院に行けば何とかしてくれる」と地域の方に頼っていただけるような医療を行いたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

■出身大学：川崎医科大学（昭和63年卒） ■資格：救急専門医・外科専門医・消化器外科認定医・乳腺認定医・上部消化管内視鏡スクリーニング認定医・認定産業医 ■診療内容／専門分野：外科・内科・救急

ご来院の際の、感染対策にご協力をお願いします

感染対策室 飯干 雅稔

新型コロナウイルス感染症が感染症法上 5 類に移行して数カ月が経過しました。国内での感染例が確認されてから 3 年以上が経過しても、特効薬は開発できておらず、季節問わず感染拡大する厄介なウイルスとして流行を繰り返しています。最近ではインフルエンザも夏にも流行する傾向があり、この記事を作成している 2023 年 9 月にも、近隣の小中学校では夏休みが終わってすぐに新型コロナやインフルエンザで学級閉鎖がされており、この流れも毎年繰り返されるのではないかと不安を感じてしまいます。

新型コロナウイルス感染症が流行して、「新しい生活様式」として、3 密対策、手指消毒、換気、マスク着用、オンライン利用の促進などが推進されてきました。新型コロナもインフルエンザも年中流行する状態となるのであれば、「新しい生活様式」を継続していくしかないかもしれません。

ご来院の際には感染対策へのご理解、ご協力をお願いいたします。

<マスクの着用に関して>

病院のなかには抵抗力の弱い方が多く、感染症で体調不良となっている方もおられます。感染させない、感染しないために、院内ではマスク着用にご協力ください。なお、感染予防のためには不織布マスクが効果的と言われておりますので、お持ちの方は不織布マスクの着用をお願いいたします。

<面会制限に関して>

新型コロナ、インフルエンザが流行している期間、当院では面会制限を実施いたします。体調不良の方のご面会は避けていただき、無症状でも感染されている方はいらっしゃいますので、人数制限、時間制限のルールにご協力ください。

<換気に関して>

基本的に医療機関の中は 24 時間換気システムになっており、空気は常に入れ替わっていますが、空気の流れの悪い空間では窓を開ける、扇風機を使用するなどして空気の入れ替えを行っています。

<手指消毒に関して>

正面玄関や病室前には手指消毒剤を設置しております。ご来院の際に手指消毒にご協力ください。



医療安全教育の企画・実施

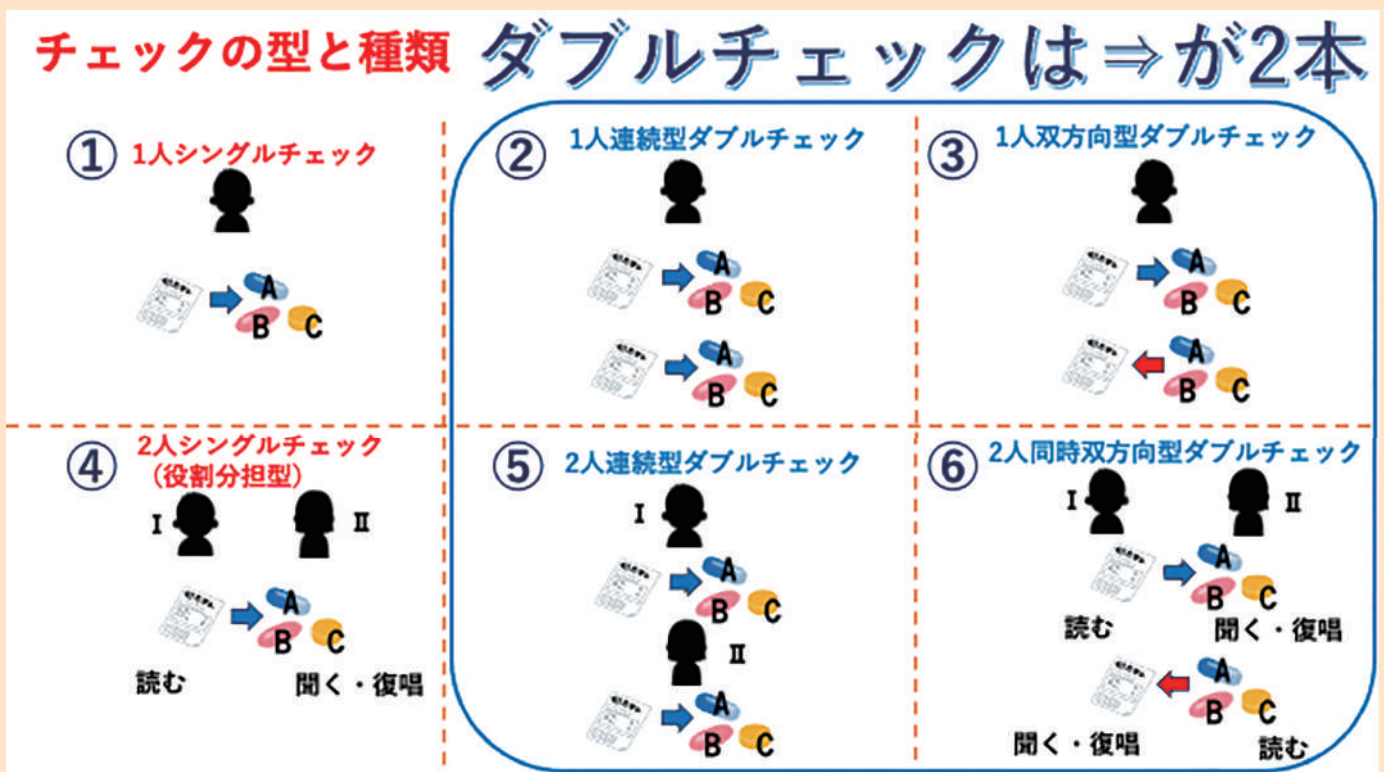
医療安全推進室 黒田 諭

医療安全の確保は、「愛し愛され信頼される病院」という当院の基本理念を実現するうえで必要不可欠の前提条件です。しかし、医療の提供にはさまざまなリスクと表裏一体の関係にあり、「信頼される」医療を安全に行うという目標を達成するうえで、職員の教育や研修はとても重要な要素となっています。

私の従事する、医療安全推進室では年に2回以上の全職員を対象とした医療安全研修を行っています。医療の現場では、薬剤の準備や検査の実施など、確認作業がとても重要になります。先日開催された全体研修では、「効果的なダブルチェック」について研修を実施しました。ダブルチェックと言われると二人で確認することを想像されると思いますが、単に二人でやれば良いというわけではなく、二重に確認をすることが大切です。（一人で二回確認する方法もダブルチェックになります。二人で同時に読む⇔聞く・復唱する二人同時双方向型ダブルチェックが、エラー検出度が一番高いとされています。）また、ダブルチェックをさらに効果的にする方法として、「指差し呼称を行いながら確認」を実施すると、リスクが1/6に減少するとされています。

研修を企画するにあたり、私自身、ダブルチェックと思って実施していたものが、実はシングルチェックになってしまっていることを再認識することができました。一度学習をしても「一定期間が経てば人は忘れてしまう」という人間の特性を理解し、少しでも職員の心と記憶の中に残る研修を企画していきたいと考えています。

医療は日々進歩・高度化し、社会の価値観も多様化しています。「医療安全にゴールはないこと」を自覚し、医療安全教育も医療や社会の状況に応じ変化・進化していくことが望まれます。安全で信頼される病院を目指し、これからも医療安全教育の企画・実施を頑張っていきます。



管理栄養士による 栄養指導 行っています

- 血糖値が高め
- 貧血がみ
- 尿酸値が高め
- 血圧が高め
- 中性脂肪が高め
- 検診結果が悪かったなど
- 減量したい
- コレステロールが高め

なにか気になることはございませんか？
管理栄養士がお食事などのお悩みにお答えします。

家族の食事が心配・・・



体重を増やしたくない



血糖や塩分も気になるけどどうすればいい？



- ◆ お一人様30～60分程度の個別相談です。
- ◆ **予約制**となっております。
- ◆ ご希望の方は先生またはスタッフまでお気軽に尋ねてください。



(栄養相談を受けたことがある方もお食事で気になることがあれば何度でもお話をうかがいます。)

交通のご案内



つくばエクスプレス「三郷中央駅」より
徒歩 8分

埼玉観光(株)バス 三郷駅南口行き
三郷中央総合病院前バス停下車

JR 武蔵野線「三郷駅」より

無料送迎バス  約5分(およそ30分に1本)
三郷駅南口 ロータリー コンビニエンスストア前付近より

東武バス
(金52) 金町駅行き 幸房バス停下車 徒歩3分

埼玉観光(株)バス 新三郷駅西口行き
三郷中央総合病院前バス停下車

発行/医療法人社団 愛友会
三郷中央総合病院
厚生労働省臨床研修指定病院
日本医療機能評価機構認定病院

〒341-8526
埼玉県三郷市中央四丁目5番地1
電話 048-953-1321 WEBサイト <http://mchp.jp/>
FAX 048-952-7279 E-mail info@mchp.jp

